

令和4年度 第3回名取市中小企業・小規模企業振興会議 会 議 錄

1 日 時 令和5年3月17日（金）10：00～11：30

2 場 所 名取市役所6階第1会議室

3 出席者 委員5名（欠席6名）※詳細は別添委員名簿参照
事務局員4名

※生活経済部：大久保部長

商工観光課：渡邊課長、阿部主幹兼係長、籠嶋主事

4 令和4年度 第3回名取市中小企業・小規模企業振興会議 概要

(1) 開 会

挨 拶（会長）

(2) 協議事項（座長：会長）

①輸出促進について（資料1参照）

②雇用対策協定について

・宮城労働局との雇用対策協定の内容について（資料2参照）

③その他

・令和5年度実施予定の振興施策について（資料3参照）

(3) 閉 会

【協議事項について】

輸出に向けたアンケートの結果を加味したうえで、それぞれの分野に精通する各委員より様々な意見、提案が行われ、盛んな意見交換が行われた。また、来年度実施予定の振興施策についての意見等も頂いた。

＜各委員からの意見＞

○輸出に向けたアンケートの結果

・七十七銀行では、上海とシンガポールに輸出入関係の専門室を設置しており、企業の当該地における販路開拓、資金調達、貿易、海外拠点構築等のサポートを行っている。また七十七銀行名取市内4支店と取引をしている事業者250

法人のうち、海外と取引をしている事業者は2事業者。

・言語コミュニケーション補助がどの程度必要とされているか気になるところである。また、名取市で事業者向け言語コミュニケーション等に係る支援策はあるか。

→事務局・・・現状では市の独自支援はない。今後輸出に向けた勉強会などを行いながら支援案を検討していきたい。

・現在日本酒の需要が海外で高まっている。閑上でも製造した酒を輸出に取り組んでいる事業者がいるが、それ以外のサービス事業者は、輸出への一歩を踏み込めないでいるようである。輸出に挑戦を促すために、輸出実績がある事業者の話を紹介する機会があると良いと考える。

・物産を通じて観光事業と絡めることも重要であると考える。未だに海外では原発事故の風評被害が根強い国もあり、国によっては、輸出入の国間のハードルが高い。風評被害沈静化に寄与する取組も意義があると考える。

○雇用対策協定について

・特に質疑無し。

○その他（令和5年度実施予定の振興施策について）

・インボイス制度対応に対し、小規模事業者から苦労の声が寄せられている。小規模事業者に焦点を与えた支援もあると良いと考える。

・产学研官連携事業については募集期間の設定が短く、年度明けに掲載HPを始めて確認して新規申請を行うことは非常に厳しいのではないか。

→事務局・・・既存事業を素早くスタートしてもらえるよう、早期の審査会を開くために現状の期間設定しているが、予算に余裕がある場合にはその後も随時募集する形を取っていた。チラシに記載してある期間設定に関しては検討することとする。

以上

名取市中小企業・小規模企業振興会議委員名簿

令和5年3月17日現在

No.	氏 名	所 屬 ・ 職 名	備 考
1	小島 哲夫	名取市商工会・会長	会長
2	柳沼 宏昌	名取市商工会・理事 商業部会長	欠席
3	大友 康信	名取市商工会・理事 サービス業部会長	
4	庄子 寿和	名取市商工会・理事	欠席
5	百田 英樹	名取市商工会・理事 工業部会副部会長	欠席
6	掃部 晃	名取市企業連絡協議会・副会長 サッポロビール株式会社仙台工場・工場長	欠席
7	佐々木 圭亮	株式会社ささ圭・代表取締役	欠席
8	林 聰司	株式会社七十七銀行増田支店・支店長	
9	森屋 克典	仙南信用金庫名取支店・支店長	欠席
10	若生 一広	独立行政法人 国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校 総合工学科 教授	
11	張 涛	尚絅学院大学 総合人間科学部 現代社会学科 教授	欠席

【事務局】

- ・名取市生活経済部 部長 大久保 啓二
- ・名取市生活経済部商工観光課 課長 渡邊 英樹
- 課長補佐 林 タケル
- 主幹兼係長 阿部 のぞみ
- 主事 籠嶋 瑛